

## 1. 輸送の安全に関する基本方針

輸送の安全確保が事業経営の基本であることを深く認識し、安全に関する計画・実行・チェック・改善を実施し全従業員が一丸となって業務を遂行する。

## 2. 安全達成状況

令和5年度 人身事故・物損事故ともにゼロ

## 3. 安全目標と具体的な計画

令和6年度安全目標

「危険予測と防衛運転」～プロ意識をもって事故ゼロに～

- ①車内着座確認
- ②左折時、同方向からくる自転車、歩行者の確認のため一旦停止の気持ちをもつ
- ③高速道路最高速度 100 キロ以下

## 4. 輸送の安全のために講じた措置及び翌年度の目標

◎令和5年度安全設備

- 全車 ドライブレコーダー、デジタルタコメーター 装着済み
- 3台 衝突被害軽減ブレーキシステム 装着済み
- 2台 車線逸脱警報システム 装着済み
- 1台 マイクロ新型 ASV 車両入替済み

◎令和6年度安全設備

令和5年度安全設備計画のドライブレコーダーおよびデジタコは、令和6年4月に全車新しいものに交換しました。

## 5. 初任者対して行う実技指導

座学10時間以上、実技20時間以上

実技①本社～R77・19～道の駅中条～扇沢駅～大町温泉～白馬～

糸魚川IC～名立谷浜SA～道の駅あらい～長野IC～本社

(時間6時間10分、289.4キロ)

指導内容：一般道路での運行及び観光地でのバス駐車において

観光客がいる中での後退駐車でも最も気を付ける点、高速道路では

速度遵守およびSAへの進入において減速し、特に気を付ける点を指導

実技②本社～長野IC～信州中野IC～中野有料～地獄谷野猿公園～志賀高原

～横手山～草津道の駅～鳥居峠～本社

(時間5時間8分、187.4キロ)

指導内容：山間地の走行、見通しのきかないカーブが多い峠道では

一定の速度を保ちつつできるだけ遠心力がかからないなめらかな走行

に心がける。下り坂、エンジnbrake使用のタイミング等

実技③本社～更埴IC～駒ヶ岳SIC～養命酒・かんでんぱぱ～権兵衛トンネル

～松本空港～松本城～三才山トンネル～本社

(時間6時間41分、294.6キロ)

指導内容：高速道路、本線への合流、車線変更時の安全確認、走行車線へ

戻る時の安全確認。一般道(R19)においては、スピード超過をしない走行

をすること法定速度の厳守。

実技④本社～新和田TN～岡谷IC～小淵沢IC～清里～八千穂～佐久～小諸～本社

(時間5時間39分、234.9キロ)

指導内容：一般道、高速道路において総合的な指導。車内に乗客をのせた

想定での声かけやバスを停止する際に車内を確認する癖をつけること

実技23時間38分、座学11時間28分

車種区分は中型観光バスJバス使用、添乗指導者 運転者経験24年

「安全・安心」の取り組みに関しまして

ご意見・ご要望がございましたらご連絡下さい。

長野県千曲市鋳物師屋117-2 (有) 信州観光バス

本社営業所 電話026-272-8100